

『皮膚の損傷』

2025年 5月作成

登録販売者生涯学習研修 資料

ニチバン株式会社

ニチバン株式会社のご紹介

粘着技術を原点に2つの事業を展開しています



テープ事業



包装用テープ



塗装用テープ



農産・食品用テープ



1918年に絆創膏メーカーとして創業
100年以上にわたり、キズケアに携わってきました

メディカル事業



救急絆創膏



はり薬



医療用テープ、ドレッシング

『皮膚の損傷』 研修プログラム

- 【1】 皮膚の構造と働き
- 【2】 キズの種類と処置の方法
- 【3】 キズの治り方
- 【4】 キズの処置に用いる薬剤、衛生材料
- 【5】 家庭用創傷パッド（クラスⅡ）の使い方
- 【6】 『皮膚の損傷』 まとめ

参考資料

- ① 「今日のOTC薬」 改訂第6版 南江堂
〔編集〕 伊東明彦 中村智徳



- ② なついきずとやけどのクリニック ホームページ
〔院長〕 夏井 睦

<http://www.natsui-clinic.jp/>



- ③ 全日本医薬品登録販売者協会
生涯学習研修会 平成25年度 第1講座資料
〔講師〕 元東京薬科大学 薬学部 渡辺謹三

- ④ 日本創傷外科学会 ホームページ

<https://www.jsswc.or.jp/general/kirikizu.html>

【1】 皮膚の構造と働き

- ・皮膚は表皮、真皮、皮下組織の3層構造となっています
- ・体を守るために様々な機能を持っています
- ・皮膚にキズができるとその機能が低下してしまうので
早急に治療を進める必要があります
(適切な処置 + 自然治癒)

皮膚の構造

① 表皮（厚さ：0.1-0.3mm） 血流なし

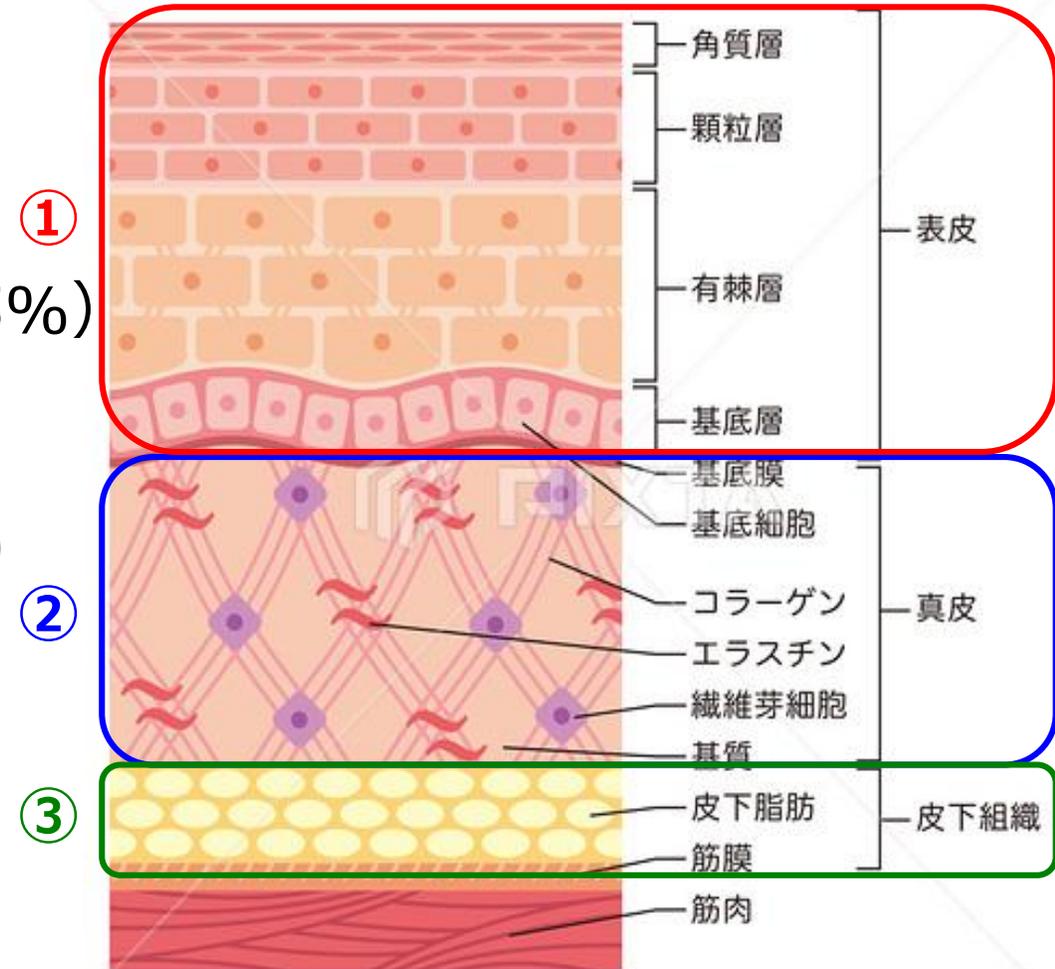
- ・外部からの異物や水分蒸散を防ぐ「表皮細胞」
- ・紫外線から肌を守るメラニンを作る「色素細胞」
- ・免疫をつかさどる「ランゲルハンス細胞」（表皮の2-5%）

② 真皮（厚さ：2-3mm） 毛細血管あり

- ・2つの線維：コラーゲン（鉄骨）とエラスチン（ゴム）
- ・多くの水分を含む（ヒアルロン酸）
⇒肌に張りや弾力を与える

③ 皮下組織（皮下脂肪） 血流あり

- ・体を守るクッション、体温維持



皮膚の働き（守る、保つ、感じる）

皮膚は人体最大の臓器

- ・面積：約1.6m²（畳1枚分）
- ・重さ：体重の約16%（約10kg）

①水分の喪失を防ぐ

- ・汗とは別に1日600gの水分が皮膚を通して蒸発（不感蒸泄）

②体温調節

- ・発汗と血流量を調節して一定の体温(36～37℃)を保つ

③微生物、化学物質の侵入、物理化学的な刺激から体を守る =皮膚は体を守るよろい

- ・皮膚表面は酸性(pH=4.5-6.5)に維持され、常在菌以外は増殖できない
- ・粘膜とは異なり、化学物質や微生物が通り抜けしにくい

④感覚器としての役割

- ・センサー：触覚、痛覚、温度覚

【2】キズの種類と処置の方法

皮膚へのダメージの種類によってさまざまな創傷（キズ）があります

外力による損傷：

切創、擦過傷、刺傷、咬傷、裂傷・・・

物理・化学的なダメージによる組織変性：

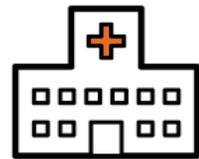
熱傷、低温熱傷、凍傷、化学熱傷・・・

ここでは日常接する機会のある右のキズについて

家庭での処置



病院での処置



の大まかな判断基準を説明します

- | | |
|-------|--------|
| ①切創 | (切りキズ) |
| ②擦過傷 | (すりキズ) |
| ③刺傷 | 刺しキズ |
| ④動物咬傷 | かみつキズ |
| ⑤熱傷 | やけど |

【目安】 家庭での処置が可能なキズの大きさ



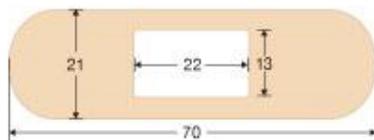
家庭用救急バンの最大サイズは75x60mm
⇒5-6cm程度のすりキズまで処置可能



大きなキズ、
小さくても深いキズ、異物が残ったキズは病院へ



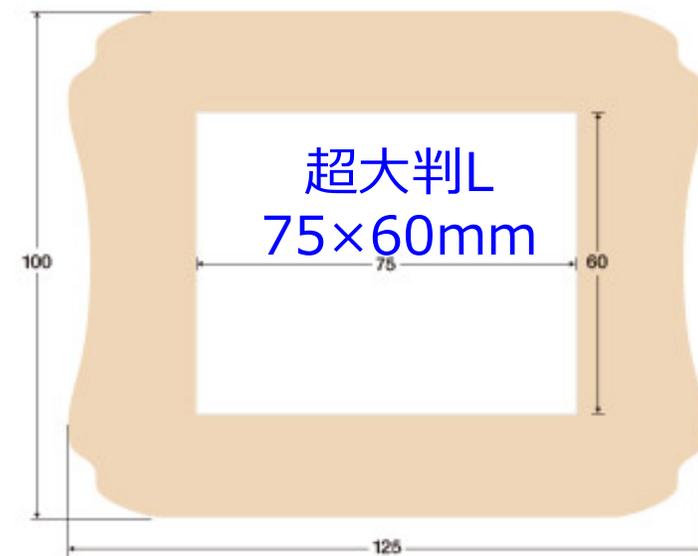
■Mサイズ



通常サイズ(M)
22×13mm



キズの大きさ、部位に合わせて
12サイズを取り揃えています

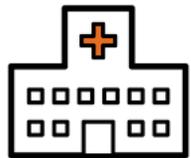


① 切創（切りキズ）

ガラス片や刃物など鋭利なもので切れた、いわゆる「切りキズ」
手足の切創では、比較的浅い層を走行する**神経、血管、腱などの損傷**を伴います
それらの損傷の有無を確認し、適切な処置を受ける必要があります



- キズが浅く、深くないもの
- 自分で圧迫止血できるもの
（目安は5～15分）



- 汚いモノ(錆びた刃物など)で切った、汚い場所で切った時
- キズが深く、**出血が止まらない時**
- キズに**異物(砂利・ガラスなど)**が取れない時
- 感染を疑う時**→後述
- 家庭で処置して数日経過しても良ならない時
（ほとんどのキズは7-10日で治ります）

② 擦過傷（すりキズ）

- ・転んで路面や壁などでこすってできます。
服から出ている部分で飛び出したところ（膝、肘、手、頬、あご）などにできやすいキズです。
- ・比較的浅いことが多いですが、神経が皮膚の表面に多いためにヒリヒリと痛みます。
- ・こすれて傷口に砂やどろなどが入ると、膿（うみ）みやすかったりキズあとを残しやすかったりと注意が必要です。



● すりキズができたら・・・まずは

- ・傷口の砂や泥などを水道水で洗い流しましょう
- ・石鹸でよく泡立てて洗うこともお勧めします。
- ・最近では、キズは乾かさずに治した方が早くきれいに治ると言われています。

➡モイストヒーリング

詳しくは被覆材（ひふくざい）の項目でご説明します

② 擦過傷（すりキズ）



- 市販の救急絆創膏、被覆材でカバーできるキズ
- 浅く、止血できるキズ
- きれいに洗浄ができたキズ



- 市販の救急絆創膏、被覆材でカバーできない大きなキズ
- 皮下組織に至る深いキズ
- 砂やガラス片などの異物が取り除けないキズ

③ 刺傷（刺しキズ）

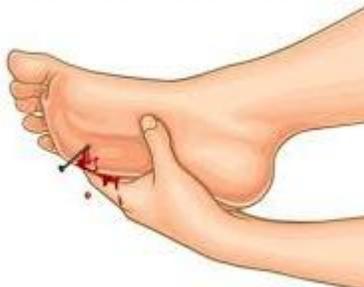
包丁、ナイフ、針、くぎ、箸、鉛筆、木の枝、竹などの鋭いものが刺さってできるキズです。

傷口は小さいですが、**キズが深いことが特徴**です。

刺さったものの一部が折れたり、土や砂などで汚染されたもの、さびた金属が刺さった時には、土砂やさびが体の中に残って異物となります。



- ・浅い刺しキズ
 - ・出血の少ないキズ
- 刺さったものを抜いて、傷口を水道水で洗う



- ・**深い刺しキズ**
- 刺さったものは無理に抜かず、
直ちに形成外科を受診してください。

刺しキズでは細菌感染がおりやすいので、迷ったら形成外科へ

④ 動物咬傷（かみつきキズ）

動物に咬まれることで起こるキズです。

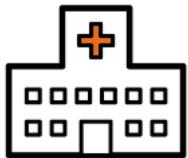
咬まれたことで動物が口の中に持っていた**細菌が体内に入ってきます**。

イヌに咬まれた場合、4～20%で感染が起こると言われていますが、ネコに咬まれた場合、さらに高く、60～80%という高確率で感染が起こりますので注意が必要です。

・・・ネコの場合、細く鋭い牙が深く突き刺さるためと考えられています。



家庭でのセルフケアは禁忌です

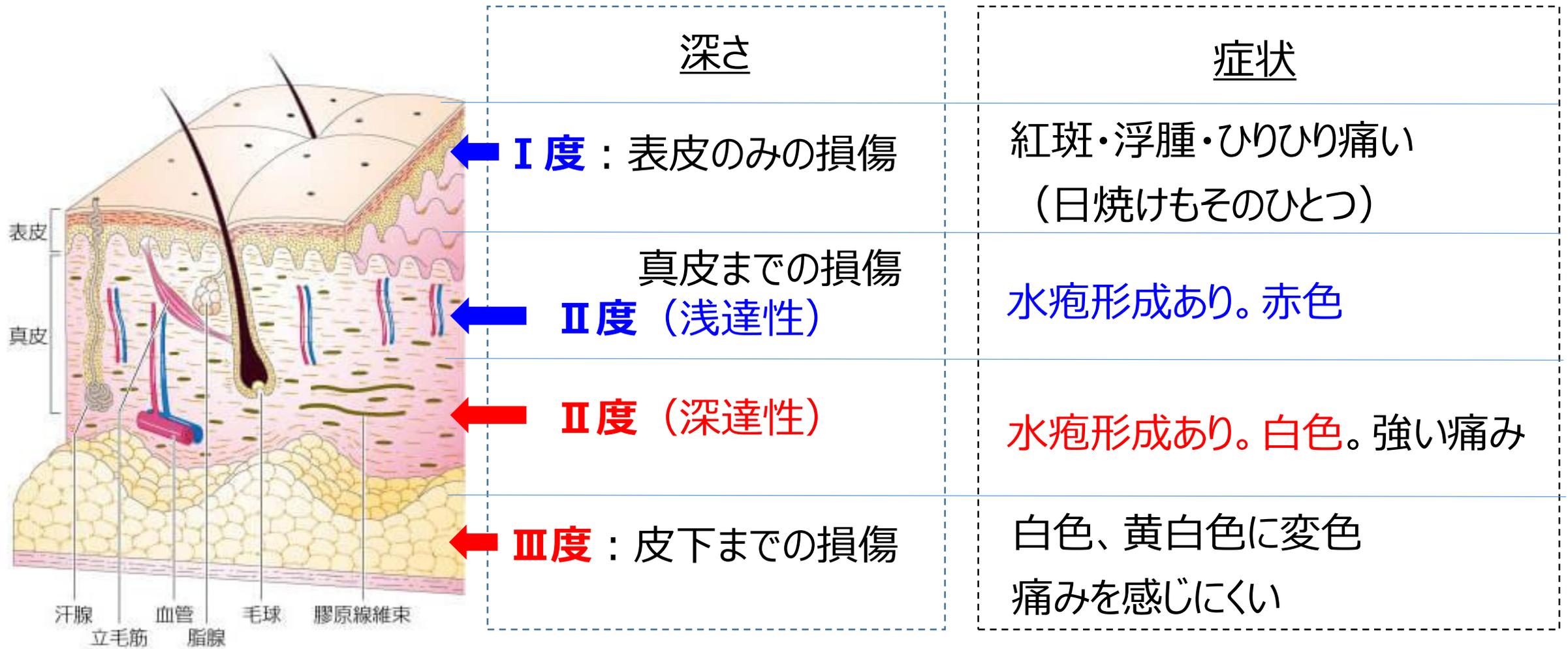


応急処置として水道水でキズをよく洗い流して、**できるだけ速やかに形成外科を受診**してください。

出血が多い場合は、強く押さえて、すぐに形成外科か、救急対応をしている病院を受診してください。

⑤ 熱傷（やけど）〔分類〕

熱が到達し、ダメージを受けた深さで分類され、処置方法も異なります



判断に迷ったら皮膚科か形成外科へ

⑤ 熱傷（やけど）〔処置〕

- ・まず流水で10～30分程度冷やす（冷やすことで熱傷が広がるのを防ぐ）
- ・水疱（水ぶくれ）は自分で取らない



- ・面積が小さい（水疱が1cm程度のもの）
- ・軽いもの（Ⅰ度：赤くひりひり
～Ⅱ度浅達性：水疱の下が赤いもの）



- ・受傷面積が広い
- ・深達性Ⅱ度～Ⅲ度（水疱の下が白、水疱が無く黄白）
- ・出血がある場合
- ・低温やけど（見た目よりダメージが深いため）

全てのキズの処置で気をつけること・・・「細菌感染」による「化膿」

〔感染の4兆候〕

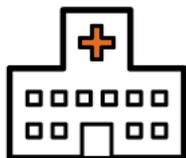
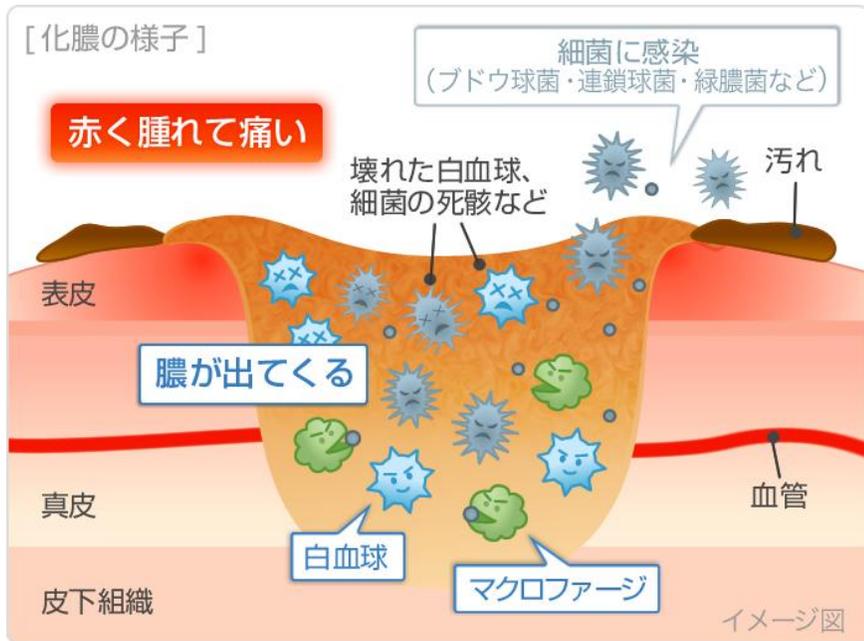
発赤、腫れ、熱感、疼痛

人間の皮膚が持つ自然治癒力によって傷のまわりに細菌が存在しても感染は起こらず、傷は治って元の皮膚に戻ります。

ところが、傷口が汚れていたりすると、付着した異物や壊死した皮膚組織などから細菌感染して炎症を起こし、赤く腫れて痛み、膿が出てきます。これが「化膿」です。

⇒キズが出来たら・・・まずは洗って異物を取り除くこと

いったん化膿すると、傷の治りが遅くなるばかりか、周辺の部位に感染が広がったり、体の抵抗力が低下している場合は敗血症など全身の疾患につながるおそれもあります。



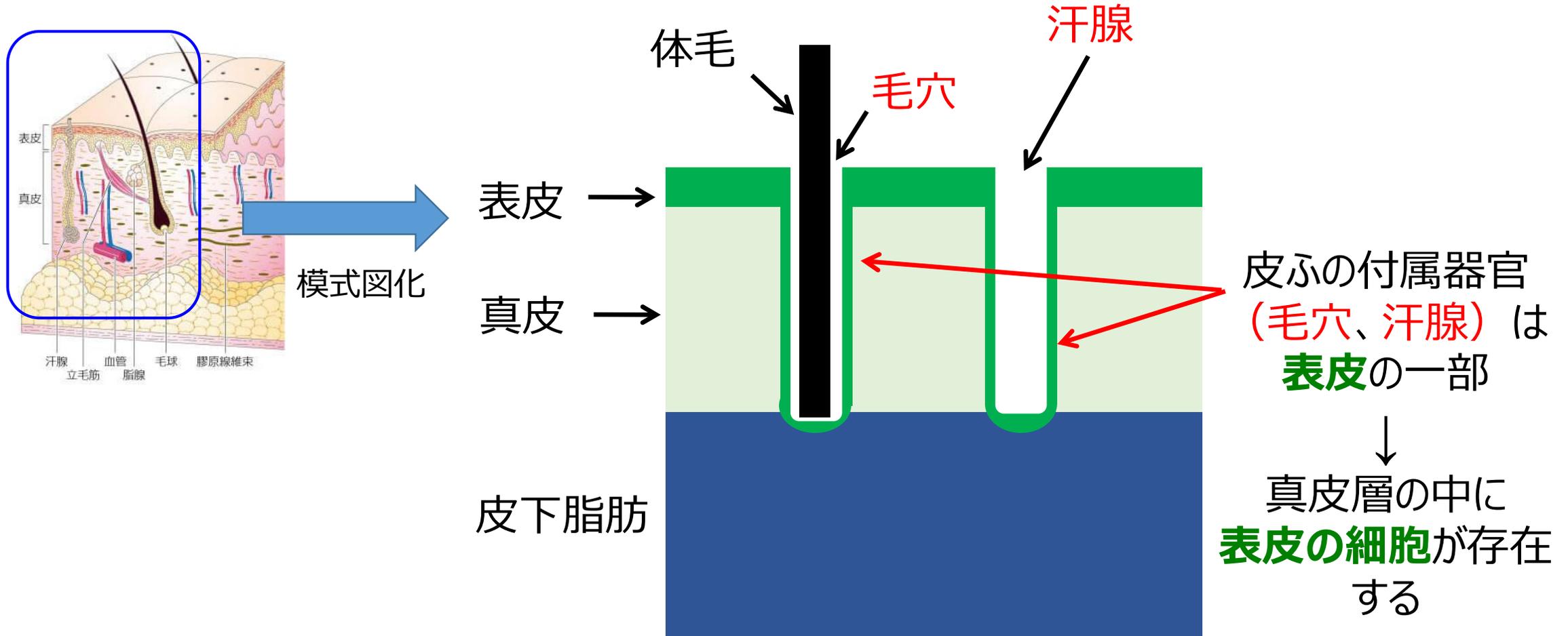
「細菌感染」の兆候、「化膿」が見られたら病院で処置すること

【3】キズの治り方

- キズの「深さ」による治癒の違い
- 「創面環境」（乾燥・湿潤）による治癒の違い

● 「深さ」

キズの治り方には皮膚の構造が大きく関係します

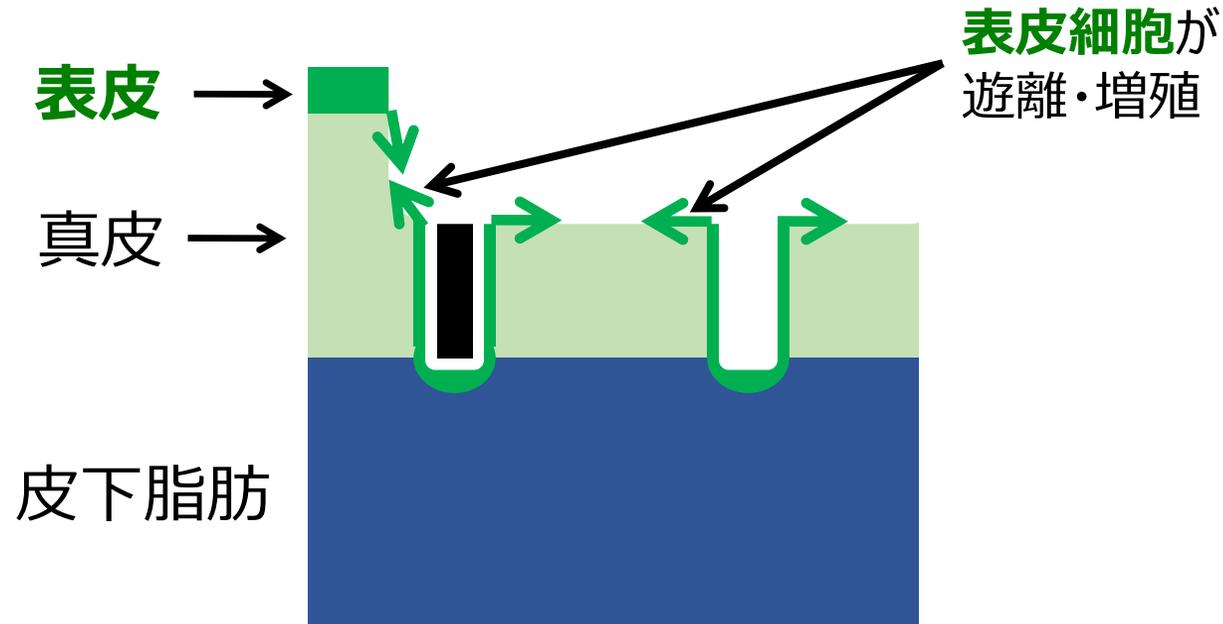


● 「深さ」 キズの治り方・深さで異なる

※肉芽とは、欠損している部分にできる新生組織で毛細血管に富んだ結合組織です

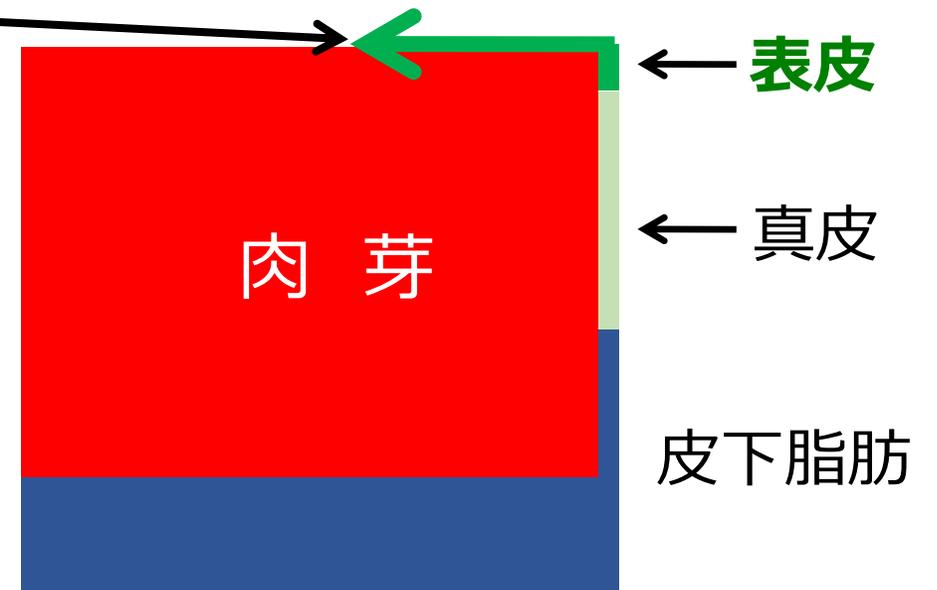
● 浅いキズの治り方

残った毛穴、汗腺から表皮細胞が増殖して表皮を形成し、キズが治ります



● 深いキズの治り方

欠損部分に※肉芽組織が形成されたのち、周囲から表皮細胞が増殖してキズが治ります

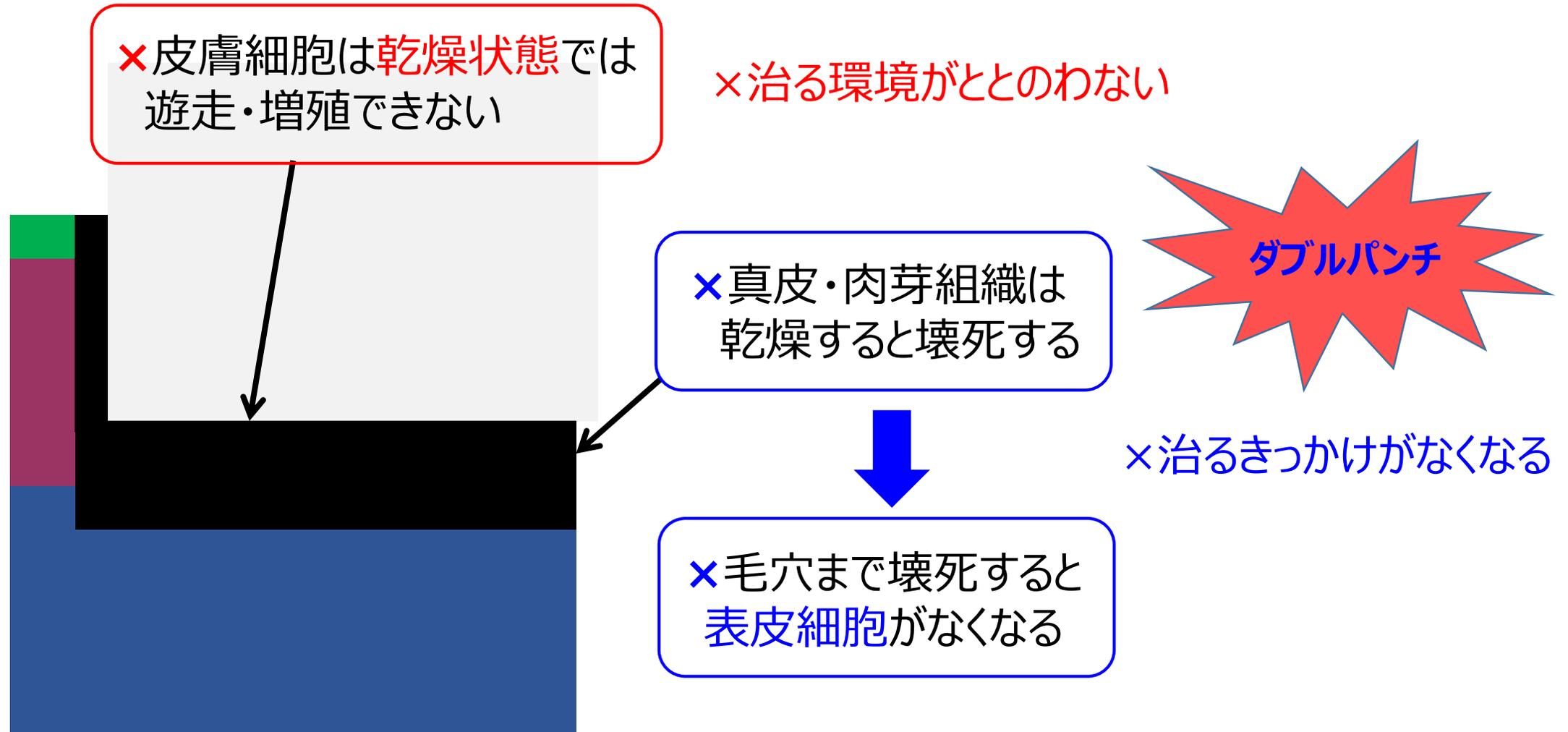


面積が小さく、異物、感染兆候のない浅いキズは家庭での処置が可能です



深いキズは病院での適切な処置が必要です

● 「創面環境」 キズを乾かすとどうなるか？



● 「創面環境」 環境による治癒の比較

ドライヒーリング（乾燥）

- ・滲出液は乾燥し細胞成長因子は機能せず
 - ・創面は壊死する（かさぶた）
- ➡治癒は遅延する

乾燥させる
（開放またはガーゼ）



モイストヒーリング（湿潤）

- ・創面に滲出液が保持される
 - ・細胞成長因子が働き、細胞増殖が促進
- ➡治癒は促進する

創傷被覆材で覆う



湿潤環境を維持するために
創傷被覆材、家庭用創傷パッド（ハイドロコロイド）を使います

【4】キズの処置に用いる薬剤、衛生材料

● 薬剤（医薬品）

- ・消毒薬
- ・抗菌性物質製剤
- ・やけど、日焼けの処置に使う薬剤

● 衛生材料（医療機器）

- ・救急絆創膏
- ・家庭用創傷パッド

「家庭でのキズケア」は消毒液、軟膏から
家庭用創傷パッドに変わりつつあります

キズの洗浄 + **モイストヒーリング**

〔キズの処置に使う薬剤〕 ①消毒薬

●消毒用エタノール（日本薬局方 76.9～81.4vol%）

- ・手指や採血、注射穿刺部の消毒に使用する
- ・刺激が強いので**直接創傷面にはしない**
- ・脱脂作用が強いので手荒れに注意すること
- ・揮発性、引火性があるので火気に注意すること



●ポビドンヨード

- ・様々な病原性微生物に対して消毒効果が高く、刺激が少ない
- ・茶色く着色するので衣服や寝具、家具への付着に注意すること



●オキシドール

- ・発泡作用による洗浄効果が期待できる



以前は、消毒して、濡らさないようにガーゼをあてて・・・といった手当が一般的でしたが、最近では傷を清潔にし、乾かさないうで治す「**湿潤療法**」（**モイストヒーリング**）がスタンダードになっています

〔参考〕 器具の消毒に使う薬剤

× 皮ふや創傷面には使用しない

【医薬品】

● グルタール

- ・芽胞形成菌に対しても殺菌効果を発揮する
- ・内視鏡などの化学滅菌に使用する
- ・皮ふや粘膜への刺激が強いため取扱注意



● 次亜塩素酸ナトリウム

- ・哺乳ビンやネブライザーなど器具の漬けおき消毒用
- ・ふき取り殺菌消毒用
- ・ノロウイルス対策（嘔吐物の処理など）
- ・金属腐食性、漂白作用がある



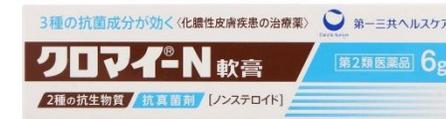
第2類医薬品

〔キズの処置に使う薬剤〕 ② 抗菌性物質製剤

- **コリスチン硫酸塩・バシトラシン**〔ドルマイシン軟膏〕
 - ・2種類の抗生物質を配合し、キズや、やけどの二次感染予防および治療に使用できる軟膏剤



- **フラジオマイシン硫酸塩 配合**〔クロマイ-N軟膏〕
 - ・3種類の抗菌物質を配合し、化膿をおさえる
 - ※フラジオマイシン等のアミノグリコシド系抗生物質は長期連用により、腎障害、難聴があらわれることがあります



- **抗生物質+ステロイド性抗炎症剤配合**〔クロマイ-P軟膏〕
 - ・2種類の抗生物質で化膿をおさえ、プレドニゾロンで炎症をおさえます。
 - ※**ステロイド**には抗炎症作用の裏返しとして、微生物に対する抵抗力を弱める性質があるため重いやけどや皮膚潰瘍、切り傷には不向きです。



〔やけど・日焼けの処置に使う薬剤〕

● 亜鉛華軟膏、チンク油

主成分の酸化亜鉛には、患部を保護し、炎症をやわらげる効果（収れん作用）があります。



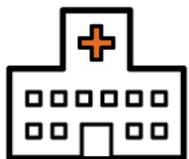
● 日本薬局方 オリーブ油

皮膚・粘膜の保護剤として用いる。



● ヘパリン類似物質

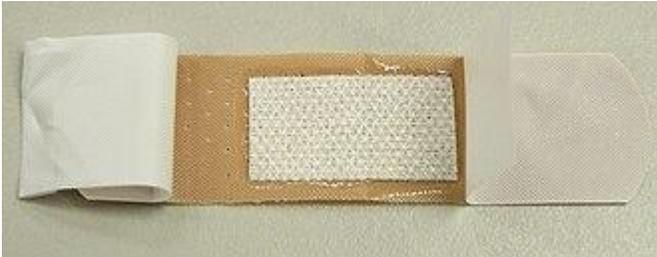
保湿効果でキズ、やけどあとの皮膚のつっぱりを防ぎます



深い（水疱がある）、広範囲の熱傷は医師の診察を受けること

〔キズの処置に使う衛生材料〕

家庭でのキズ処置に使う材料には以下の2種類があります

一般名	救急絆創膏	家庭用創傷パッド
構造		
パッド素材	ガーゼ	ハイドロコロイド
クラス分類	クラスⅠ（一般医療機器）	クラスⅡ（管理医療機器）
使用目的 または効果	キズの「被覆」および「保護」	キズの「治療の促進」、「痛みの軽減」、 「湿潤環境の維持」、「保護」
販売	届出不要	医療機器販売業の届出

キズを早く、きれいに治すには「家庭用創傷パッド」が用いられます

キズを早く治すには

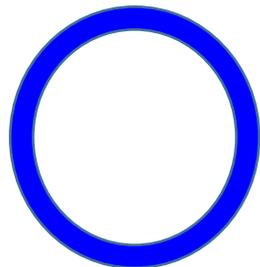


乾かして、早く「かさぶた」をつくる

- ・乾燥すると表皮の再生は遅くなる
- ・「かさぶた」は異物となり、炎症、感染の原因になりやすい

ガーゼしかなかった
時代の誤解

ガーゼは吸収素材としては優れていますが・・・保持することが出来ません



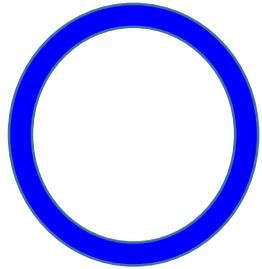
異物を取り除き、乾燥を防ぐ〔=**モイストヒーリング**〕

- ・ハイドロコロイドが細胞増殖因子を含む滲出液を創面に保持し、湿潤環境下で表皮の再生を促す
- ・異物となる「かさぶた」ができず、感染が起こりにくい

素材開発により可能となった新常識

キズを早く治すには

素材開発により可能と
なった新常識



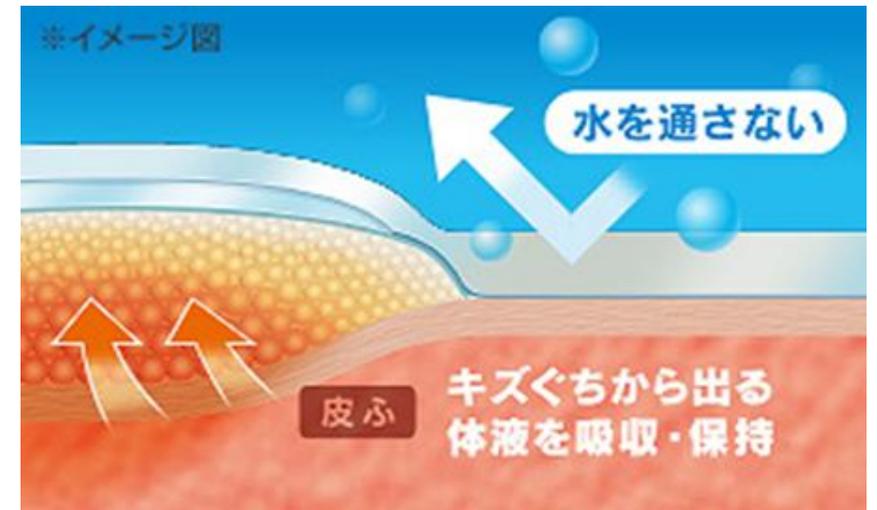
モイストヒーリング（湿潤療法）で、キズを早くきれいに治す

キズは、キズぐちから出る透明な液体
＝「体液（浸出液）」の働きによって治っていきます



「治すカ_{TM}」シリーズはハイドロコロイドで
キズぐちをピタッと密閉し、キズぐちから出る
体液を吸収、保持します。

キズを治すのに適した潤った環境をつくり、
皮ふがきれいに再生するのを促します。



【5】家庭用創傷パッド（クラスⅡ）の使い方

「痛みを軽減」し「治癒を促進」するためには
正しくお使いいただくことが大切です。

ここでは**【ケアリーヴ 治す力】**を例に、家庭用創傷パッドの
使い方、使用上の注意をご説明します



<https://www.careleaves.com/naosu/>



ケアリーヴTM治す力TMご紹介動画 (2分50秒)

ここからは取扱説明書 (添付文書) の内容を確認していきます
お客さまへの説明にお役立てください

添付文書は個箱に挿入されています。

ニチバンのHPからダウンロードすることもできます

(<https://www.careleaves.com/naosu/#usage>)

2019年10月作成
再使用禁止

医療機器認証番号 230ADBZX00087000

本品は通常の救急ばんそうこうとは異なりますので、この添付文書をよく読んでからご使用ください。
また、必要な時に読めるように大切に保管してください。

ケアリーヴ 治す力

医療用品(4) 整形用品 管理医療機器 家庭用創傷パッド JMDN コード 71025000

※この添付文書は全サイズ共通のものです。

使用目的又は効果

切りキズ、すりキズ、さしキズ、かきキズ、あかぎれ、さかむけ、靴ずれ等の創傷及び軽度の熱傷(やけど)の「治癒の促進」、「痛みの軽減」、「湿潤環境の維持」、「保護」

形状・構造及び原理等

水に強い低刺激性粘着剤

独自に開発した低刺激性粘着剤を使用。肌へのやさしさと水に濡れたときのはがれにくさを実現しました。

関節の動きにやさしくフィット

全方向に伸縮する高密度ウレタン不織布が、関節を曲げても繊細にフィットします。通気性が高いため、白くふやけにくく、キズの周囲の健康な皮ふにもストレスをかけないやさしい貼り心地です。

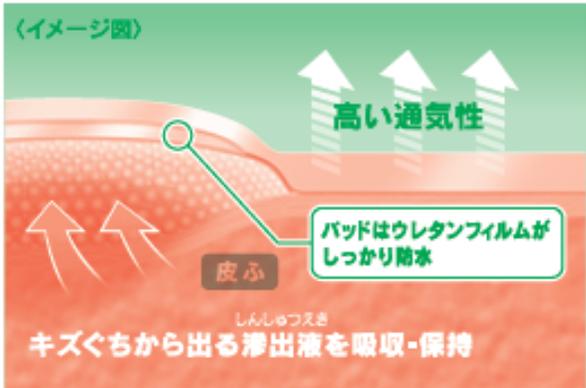
キズを早くきれいに治す

①モイストヒーリング(湿潤療法)

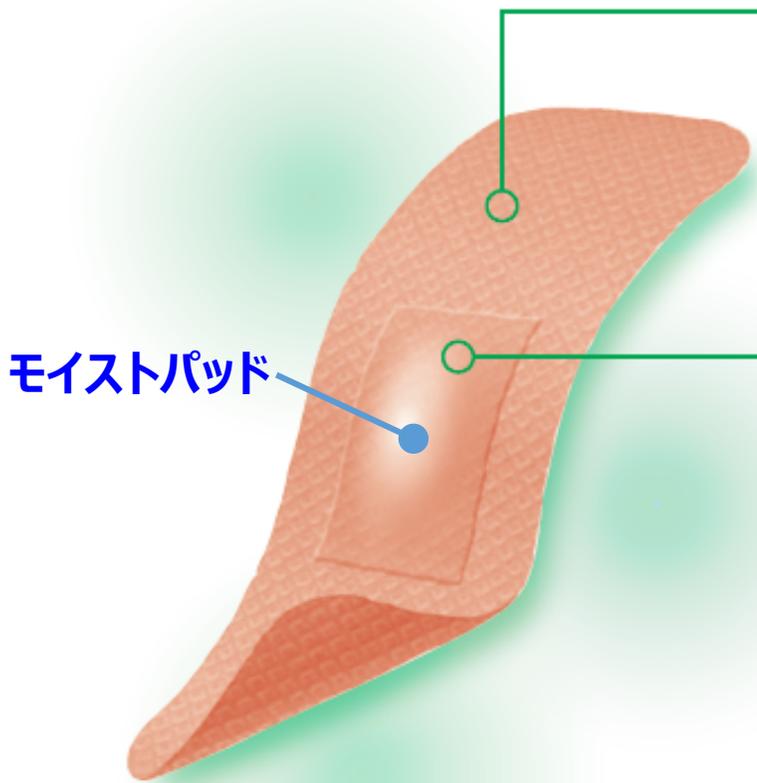
ハイドロコロイド素材のモイストパッドTMが^{しんじゅつえき}滲出液を吸収・保持し、白くふくらみ、キズを治すのに最適な潤い環境を保ちます。かさぶたをつくらず、新しい皮ふが早くきれいに再生するのを促進します。

②キズぐちだけを集中ケア

パッドにのみハイドロコロイド素材を使用。キズの周囲の健康な皮ふにストレスをかけず、キズの潤いを保ち、痛みをおさえ、快適にキズぐちを保護します。



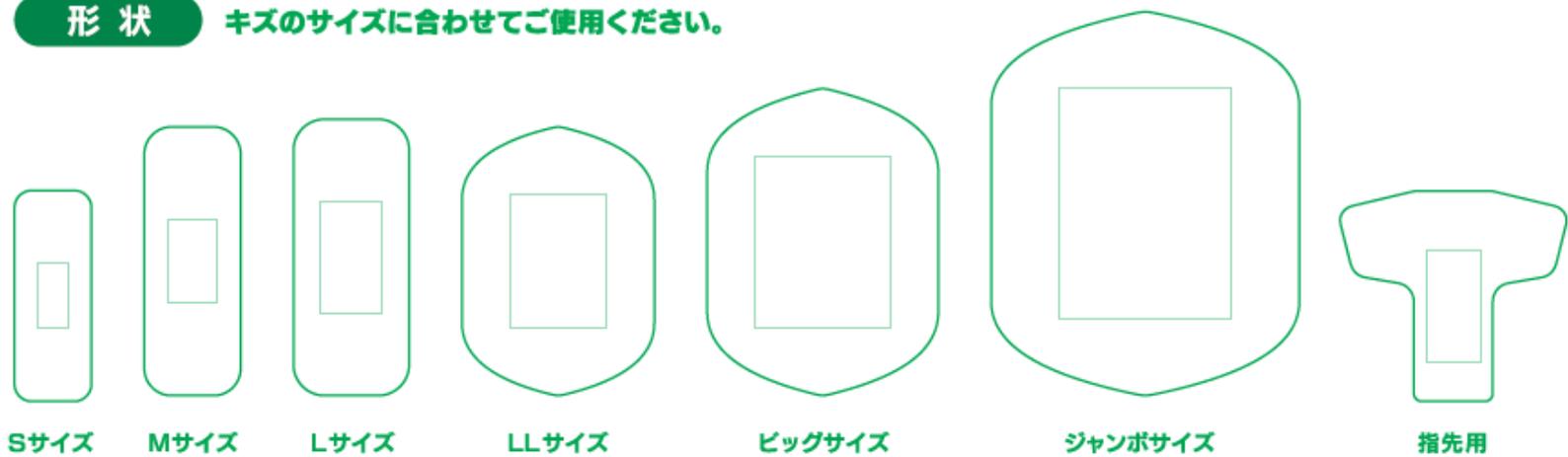
キズぐちから出てくる体液(滲出液)には、キズを治す成分が含まれています。



ケアリーヴ治す力は
モイストパッドと
高密度ウレタン不織布のテープから
構成されています

形状

キズのサイズに合わせてご使用ください。



Sサイズ

Mサイズ

Lサイズ

LLサイズ

ビッグサイズ

ジャンボサイズ

指先用

規格

製品	サイズ	
	テープ	パッド
Sサイズ	20mm×55mm	8mm×17mm
Mサイズ	25mm×70mm	13mm×22mm
Lサイズ	30mm×72mm	16mm×29mm
LLサイズ	50mm×70mm	25mm×35mm

製品	サイズ	
	テープ	パッド
ビッグサイズ	60mm×80mm	35mm×45mm
ジャンボサイズ	80mm×100mm	45mm×60mm
指先用	58mm×55mm	14mm×29mm



「治す力」は
7サイズ

「防水タイプ」は
9サイズ

キズの大きさに合わせて
お使いください



禁忌・禁止

■ 再使用禁止

してはいけないこと (守らないと現在の症状が悪化したり、治癒が遅れたり、副作用が起こりやすくなります。)

1. 次の部位には使用しないでください。

- ① 感染したキズ(キズの周囲が赤い、熱・はれがある、ズキズキした痛みが続く、膿^{うみ}を持つ等の異常がある)。
- ② 感染を起こす可能性のあるキズ(深いキズ、咬まれたキズ、ガラス・木片・砂・ほこりなどの異物が入っているキズ、受傷してから時間が経って、かさぶたができていたり、滲出液^{しんしゅつえき}や血液が乾いて固まっているキズ)。
- ③ 深いさしキズ、筋肉・骨・腱が見えるような深いキズ。
- ④ にきび、湿疹・発赤、虫さされ、皮ふ炎など。
- ⑤ 目の周囲、粘膜。
- ⑥ キズの周囲の皮ふに別の疾患がある場合。

2. 個包装を開封した状態で長時間放置しないでください。一度使用したものを再使用しないでください。

3. パッドサイズより大きなキズには使用しないでください。キズの大きさより大きいパッドサイズの製品を使用してください。



禁忌・禁止

■ 再使用禁止

してはいけないこと (守らないと現在の症状が悪化したり、治癒が遅れたり、副作用が起こりやすくなります。)

4. 殺菌・消毒剤や軟膏、クリーム等と本品を併用しないでください。軟膏等をキズぐちに塗った場合は、水道水などでしっかり洗い流し、水気をふきとってから、本品を使用してください。
5. 患部が汚れたまま本品を使用しないでください。キズぐちの汚れを水道水などで洗い落とし、水気をふきとってからご使用ください。
6. はがす時は、出血させたり、再生した皮ふを取り除いたり、皮ふを傷めたりしないようご注意ください。
7. 3歳未満の乳幼児には使用しないでください。
8. 滲出液しんしゅつえきがもれたり、テープがはがれたりした場合は、そのまま貼り続けしないでください。その場合は本品をはがし、キズを水道水などでよく洗浄した後、新しいものに貼り替えてください。
9. パッドが水などで濡れたり、汚れたりした場合は、そのまま貼り続けず、新しいものに貼り替えてください。
10. 使用時に個包装に汚損、破損、水濡れなどがみられた場合には使用しないでください。
11. 授乳キズには使用しないでください。乳児が誤飲する恐れがあります。

**糖尿病、血行障害、アレルギー体質の方は相談****相談すること**

1. 次の人は使用前に医師又は薬剤師に相談してください。

① 糖尿病や血行障害の治療を受けている人。

② アレルギー体質の人や、薬やばんそうこうなどで発疹などの過敏症状を経験したことがある人。

③ 強い倦怠感を感じていたり、発熱があるなど全身状態がよくない人。

2. 次の場合は、使用を直ちに中止し、医師の診断を受けてください。

① 本品の使用により、キズの悪化、化膿、感染（キズの周囲が赤い、ズキズキした痛みがある、膿うみを持っている、熱やはれ等の異常が認められる）、キズの治りが悪い等の症状があらわれた場合。

② 本品の使用により、発疹・発赤、水疱、皮ふはくり、かゆみ等を生じた場合。

③ 貼り替えながら、数日間使用しても症状がよくなる場合。

④ 本品をはがした時に、臭くて粘りのある淡黄色の膿うみのようなものがあり、その周囲が赤くはれている場合。

⑤ アレルギー様の症状があらわれた場合。

**感染の症状（膿、熱感、腫れ）が認められたら
医師に相談すること**

使用方法等

- 1)以下の使い方を守ってご使用ください。
- 2)小児に使用させる場合は、保護者の監督のもとに使用させてください。
また、3歳未満の乳幼児には使用しないでください。
- 3)本品は外用ですので、内服しないでください。

貼る前に

- キズを水道水などでよく洗い、水気を清潔なティッシュペーパーやタオル等でふきとってからご使用ください。(殺菌・消毒剤や軟膏・クリーム等は本品と併用しないでください)
- 表面のしてはいけないこと、相談することをよくお読みください。

○ キズぐちをよく洗ってから使う

× 殺菌・消毒剤、軟膏、クリームとの併用

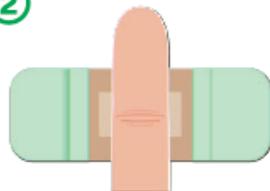
S・M・Lサイズ

①



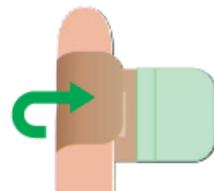
中央のはくり紙だけをはがしてください。

②



キズぐちにパッドをあててください。

③



残りのはくり紙をはがし、テープを伸ばさずに貼ってください。

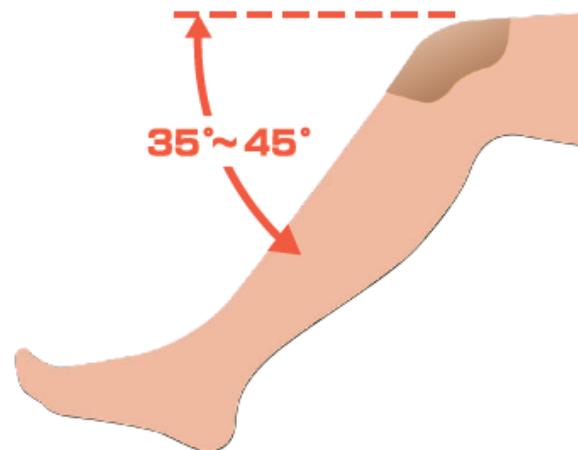
④



テープと皮ふを密着させパッドの周りやシワの部分に隙間ができないようにしてください。

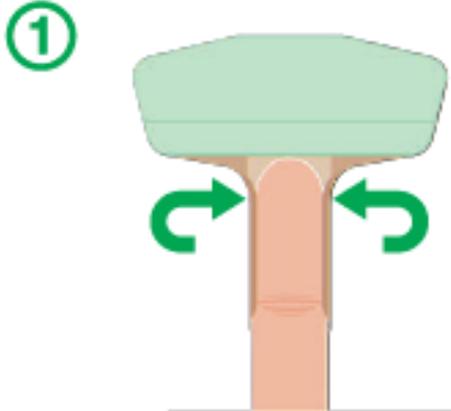
LL・ビッグ・ジャンボサイズ

はくり紙をはがし、キズぐちにパッドをあて、関節を 35° から 45° 程度曲げた状態で、テープを伸ばさずに貼ってください。テープと皮ふを密着させ、パッドの周りやシワの部分に隙間ができないようにしてください。

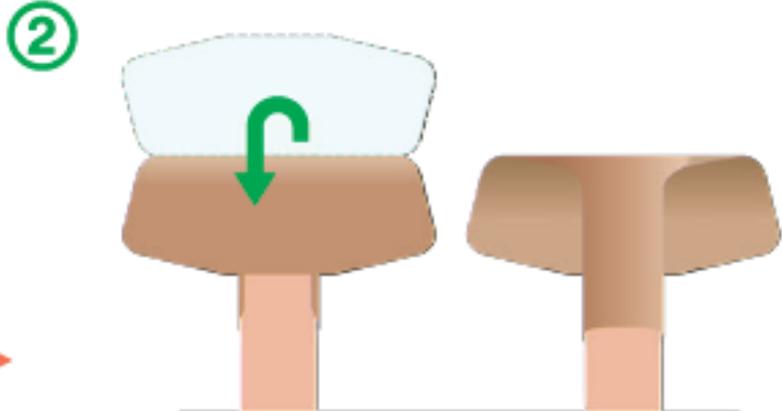


キズぐちが乾燥しない、異物が入らない様に密着させて貼ります

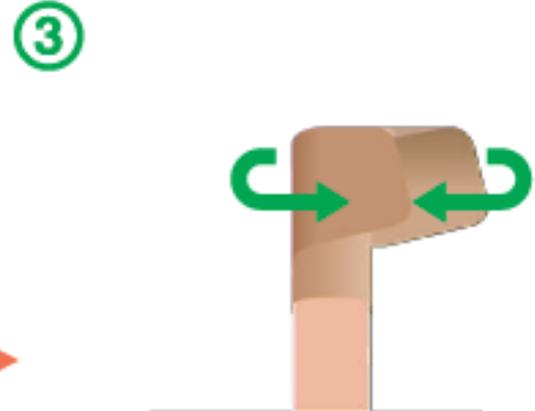
指先用



① 片方のはくり紙をはがし、キズぐちにパッドをあててください。



② もう片方のはくり紙をはがし、指先を挟みこむように折り曲げて、シワが入らないよう向かい合った粘着面同士を貼り合わせてください。



③ 残った両端を伸びない程度に軽く張った状態で、浮き・シワ・隙間ができないように指先を包み込むようにまきつけ、しっかり押さえてよく密着させてください。

貼りにくい指先には「指先用」をお勧めします

貼っている間

貼ってしばらくすると、キズぐちから出てくる^{しんしゅつえき}滲出液をパッドが吸収・保持し、その部分がゲル化し白くふくらみます。キズが治るにしたがい、^{しんしゅつえき}滲出液の分泌が減ってきます。そのため貼り替えるたびに、その白いふくらみが小さくなります。

- 少なくとも2～3日に1回はキズを観察し、感染を示す症状がないことを確認してください。観察後は新しいものに貼り替えてください。ただし、感染の症状が認められた場合は、直ちに使用を中止し、医師にご相談ください。
- 本品のパッドは粘着性があり、^{しんしゅつえき}滲出液を吸収すると白くふくらみます。吸収量によっては、パッドの表面がでこぼこしたり、白くふくらまない場合もあります。また、パッドに黒っぽい粒や泡状の白い斑点(ムラ)が見られることがありますが、成分由来のもので品質上問題ありません。



**感染の症状（膿、熱感、腫れ）が認められたら
医師に相談すること**

はがす時・貼り替える時

- はがす時は、皮ふを傷めないよう、体毛の流れに沿ってゆっくりはがしてください。
- はがした時に^{うみ}膿のようなものがないか確認してください。^{うみ}膿は淡黄色で粘りがあり臭いがします。^{うみ}膿のようなものが認められた場合には本品の使用を中止し、医師の診断を受けてください。ただし、透明で臭いがないゲル状の場合は、キズぐちからの^{しんしゅつえき}滲出液を本品が吸収したものであるので、水道水などで洗い流してください。
- テープがはがしにくい時やパッドがキズぐちに残った場合は、ぬるま湯や水道水などで洗いながらはがしてください。

**2～3日ごとに貼りかえ、キズを洗浄、観察します
⇒感染兆候がなければ新しいものに貼りかえます**

保管方法及び有効期間等

- 直射日光をさけ、なるべく湿気の少ない涼しい、小児の手のとどかない所に保管してください。
- 個箱の側面に使用期限を表示しています。使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。

製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等

【製造販売・発売元】 二チバン株式会社 〒112-8663 東京都文京区関口 2-3-3

【お問合せ窓口】 二チバン株式会社 お客様相談室 TEL 0120-377218

受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00(土・日・祝日を除く)

疑問点は・・・

二チバンHPのFAQをご活用いただくか、
お客様相談室（電話・メール）に
お問い合わせください

<https://www.careleaves.com/naosu/>



TMは商標です。

<https://www.nichiban.co.jp/contact/#anc4>

お電話によるお問い合わせ

0120-377-218 >

- ※ お電話の受付時間は土・日・祝日・年末年始・ゴールデンウィーク・夏季休業期間・当社指定祝日を除く、9:00～12:00、13:00～17:00とさせていただきます。
- ※ 一部のIP電話（050-で始まる番号）、海外からの電話はフリーコールをご利用いただけません。
- ※ 回答に正確を期すため、お電話はすべて録音させていただきます。
- ※ お問い合わせの際は、番号をよくお確かめの上おかけください。

メールによるお問い合わせ

[お問い合わせフォーム](#) >

個人情報保護方針、個人情報の取り扱いをお読みいただき、同意いただいた上で上記フォームよりお問い合わせください。

お問い合わせされる前にQ&Aをご確認ください。
すぐに解決方法が見つかる場合があります。

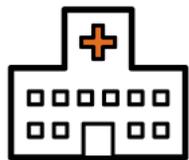
【6】『皮膚の損傷』 まとめ

まずは 止血 ⇒ 異物を洗い流して清潔に その上で判断します



家庭での処置が可能なキズ

- ・止血が出来たもの
- ・異物が除去出来たもの
- ・面積が小さいもの
- ・深くないもの（真皮までの損傷）



医療機関での処置が必要なキズ

- ・受傷面積が広い
- ・出血がある場合
- ・感染リスクが高いもの（異物が取れない、咬創など）
- ・感染した場合（感染の4徴：発赤、腫れ、熱感、疼痛）

家庭での処置が可能なキズには

家庭用創傷パッド（クラスⅡ：管理医療機器）を使います

「ハイドロコロイド絆創膏」、「創傷被覆材」とも呼ばれます
湿潤療法（モイストヒーリング）のためのばんそうこうです

【効能・効果】

切りキズ、すりキズ、さしキズ、かきキズ、靴ずれ等の
創傷及び軽度の熱傷（やけど）の

「治癒促進」、「痛みの軽減」、「湿潤環境の維持」、「保護」

- ・ケアリーヴ 治す力 【ニチバン】
- ・ケアリーヴ 治す力防水 【ニチバン】
- ・キズパワーパッド 【ケンビュー】
- ・ネクスケア ハイドロコロイド 【3M】

などがあります



キズの状態により、

「医療機関の受診」か「家庭での処置」を選択します

「家庭での処置」の場合には適切な薬剤、衛生材料をおすすめください。

本講座が参考になれば幸いです

ご清聴ありがとうございました

ケガのない生活が一番ですが、もしもの時には

- ・キズをよく洗い、清潔を保つこと
- ・お客様の要望に合った素材、サイズの絆創膏をご推奨下さい。

メーカーもお客様の快適な生活を支えるため、
日々研究開発を進めてまいります。

ご清聴ありがとうございました。

身体をまもる大切な皮ふ

ここにダメージが加わる ⇒ 皮ふに損傷が生じる これが創傷（キズ）です



転ぶ



擦過傷（すりキズ）

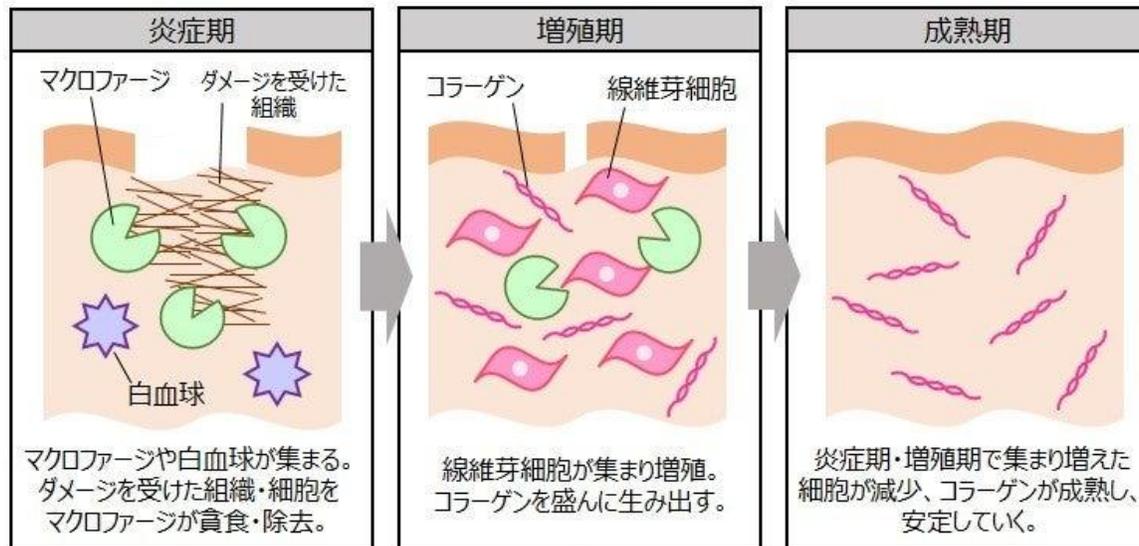


図1. 創傷治癒プロセス（真皮にフォーカスしたイメージ図）

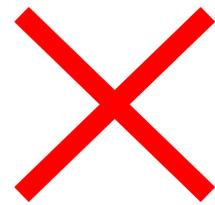
©2022 ポーラ化成工業

キズができると自然治癒プロセスがスタートします

この自然治癒プロセスがよい形で進み、治癒に至るにはキズの状態に応じたケアが必要です

キズを早く治すには

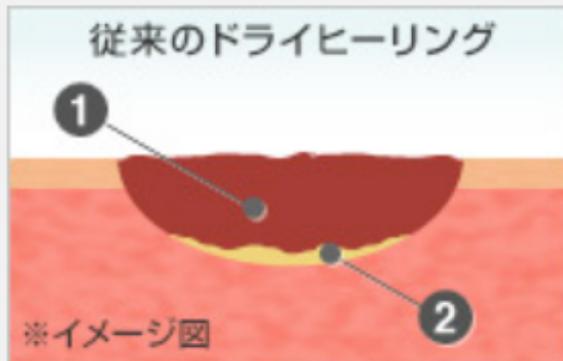
乾燥を防ぐのに適した素材
がなかった時代の誤解



乾かして、早く「かさぶた」をつくる（＝ドライヒーリング）

- ・乾燥すると表皮の再生は遅くなる
- ・「かさぶた」は異物となり、炎症、感染の原因になりやすい

かさぶたをつくって治すという従来のキズの治し方は
「ドライヒーリング」でした。



- ① キズぐちが空気に触れると、体液が乾燥したり細胞が死に、キズぐちをかさぶたとなってふさぐ。
- ② かさぶたの下に残されたわずかな体液では、キズの修復能力が十分働かず、治りが遅い。

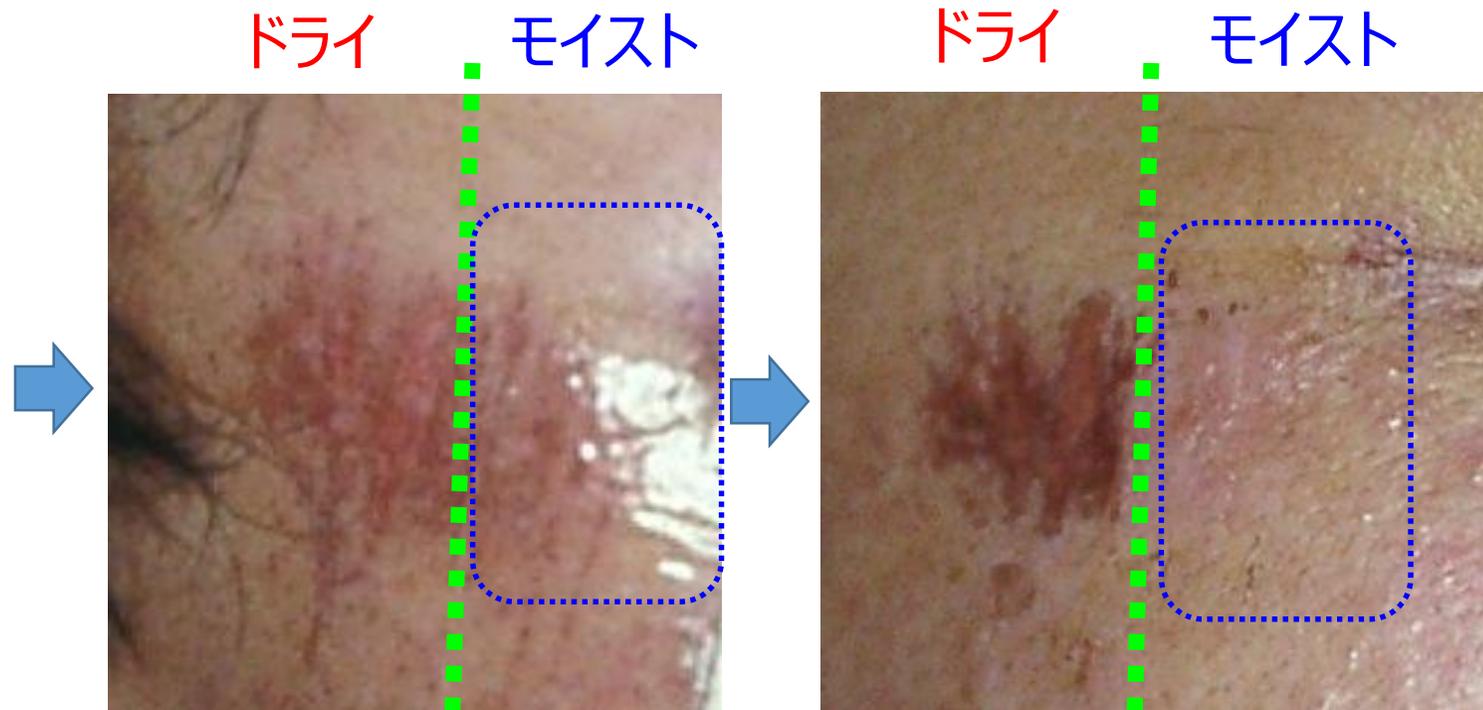
● 「創面環境」

キズは乾燥させないと早く治る

➡自然治癒力を高める治療法：モイストヒーリング



右目横のすり傷



左：開放し乾燥させる

右：フィルムで覆い、湿潤を保つ

かさぶたが出来て
治癒が遅い

早い治癒